

こどもが主役の街「キッズニア甲子園」 サントリー食品インターナショナルが 『ビバレッジサービスセンター』パビリオンを出展 ～自動販売機の仕組みを学び、運営管理の仕事体験できる！～

サントリー食品インターナショナル株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小郷 三朗)と、“こどもが主役の街”「キッズニア甲子園」(兵庫県西宮市)の企画・運営を行う、KCJ GROUP 株式会社(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:住谷 栄之資)は、「キッズニア甲子園」へのパビリオンの出展に関して合意し、オフィシャルスポンサーとして『ビバレッジサービスセンター』パビリオンを2017年7月下旬にオープンします。サントリー食品インターナショナル株式会社は本年4月に「キッズニア東京」に同パビリオンをオープンしており、この度両施設で出展することになります。

『ビバレッジサービスセンター』パビリオンで、こども達は「ベンディングオペレーター」として自動販売機の仕組みを学び、販売計画に基づいて商品の入れ替えや補充を行い、それに合わせてサンプルディスプレイや販売促進用のポスターを切り替える、自動販売機の運営管理の仕事体験をすることができます。

サントリーは、商品を開発・製造するだけでなく、自動販売機などを通じてお客様に商品をお届けする仕事も担っています。その自動販売機の強みは、お客様の「飲みたい気持ちの、いちばん近くに。」あることです。自動販売機が日々どのように運営され、そして、何より街中にある自動販売機の仕組みを知ってもらうことで、商品をお客様へお届けする上での知恵や工夫、想いを感じてほしいと考え、パビリオンを出展いたしました。普段何気なく目にして街の風景である自動販売機に実際に触れてもらうことが、こども達の毎日の新たな気付きに繋がることを願っています。

【『ビバレッジサービスセンター』パビリオン概要】

- パビリオン名: ビバレッジサービスセンター
- スポンサー: サントリー食品インターナショナル株式会社
- オープン日: 2017年7月下旬

〈アクティビティ概要〉

- ◇職業名: ベンディングオペレーター
- ◇定員: 6名/1回
- ◇所要時間: 約35分
- ◇給料: 5キツ
- ◇体験内容: 自動販売機の仕組みを学び、キッズニアの街にある自動販売機の販売計画に基づき、商品の入れ替えや補充、サンプルディスプレイやポスターの切り替えを行います。



【ビバレッジサービスセンター(キッズニア東京)】

Press Release

2017年4月28日

◆サントリー食品インターナショナル株式会社 会社概要

社名 : サントリー食品インターナショナル株式会社
本社所在地 : 東京都中央区京橋3丁目1-1 東京スクエアガーデン
代表者 : 代表取締役社長 小郷 三朗
創業 : 2009年1月
資本金 : 1,683億8400万円
グループ会社 : 115社(2016年12月31日現在)
従業員数 : グループ連結 23,850名(2016年12月31日現在)
URL : オフィシャルサイト <http://suntory.jp/sbf/>

◆KCJ GROUP 株式会社 会社概要

社名 : KCJ GROUP 株式会社
本店所在地 : 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館2階
代表者 : 代表取締役社長兼 CEO 住谷 栄之資
設立 : 2004年9月
資本金 : 2億5,200万円

◆キッズニア甲子園 施設概要

施設名 : キッズニア甲子園(KidZania Koshien)
所在地 : 兵庫県西宮市甲子園八番町1-100 ららぽーと甲子園内
延床面積 : 約1,800坪(約6,000㎡)
パビリオン数 : 約60
年間来場者数 : 約71万人 *2016年度実績
定休日 : 不定休
URL : キッズニア甲子園オフィシャルサイト www.kidzania.jp/koshien/

【「キッズニア」について】

「キッズニア」は、メキシコのKZM社(本社:メキシコ・シティ、CEO:ハビエル・ロペス)によって開発された、子ども向けの職業・社会体験施設で、3歳から15歳までの子ども達を対象とした、様々な職業を通じて社会のしくみを体験することができる「子どもが主役の街」です。

現実社会のほぼ2/3のサイズで造られた、約60の実在する企業が出展するパビリオンが、リアルな街並みを形成しており、その中で約100種類の職業・社会体験をすることができます。